

## 特別養護老人ホーム阿智荘における事案について

(検証結果の公表と今後の対応)

令和6年3月、特別養護老人ホーム阿智荘において、ショートステイ利用中の方が逝去される事案が発生いたしました。

本件につきまして、当会は検証委員会を設置し、組織としての判断や連携、情報共有の在り方について検証を行い、令和8年2月に報告を受けました。その後、理事会及び評議員会への報告を経て、令和8年5月17日にご遺族様へ謝罪と説明を行っております。

検証の結果、本事案は、平時とは異なる状況下において、

- ・緊急時の組織的な判断体制が十分でなかったこと
- ・判断が特定の個人に依拠しやすい業務構造であったこと
- ・事業間および専門職間の情報共有が十分でなかったこと
- ・事案発生後の説明・対応に課題があったこと

など、複数の組織的要因が重なり発生したものと整理されています。

当会といたしましては、本事案を極めて重く受け止めており、亡くなられたご本人様のご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご遺族様に対し、改めて深くお詫び申し上げます。

現在、検証結果を踏まえ、既に再発防止に向けて、

- ・緊急時・準災害時における組織的判断フローの整備
- ・緊急時・準災害時におけるケアマネジメント判断に対する多職種および管理職の関与ルールの明確化
- ・事業間を横断した情報共有・連携体制の構築
- ・医療的ケアを要する利用者に関する専門職間の直接的連携の整理
- ・家族連絡・情報確認を含む受け入れ時確認事項の整理
- ・苦情対応、説明および検証履行に関する内部ルールの整備

などの取組を進めております。

今後は、これらの取組を着実に実行し、再発防止と信頼回復に全力で取り組んでまいります。

なお、本件に関しましては、ご遺族様のご心情及び個人情報保護の観点から、詳細に関する個別の回答は差し控えさせていただく場合がありますので、ご理解をお願いいたします。

また、関係者のプライバシー保護および二次被害防止の観点から、節度ある取材にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(会長コメント)

この度の事案により、亡くなられたご本人様のご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご遺族様ならびに村民の皆様に多大なるご心配をおかけしましたことにつき、深くお詫び申し上げます。

検証により明らかとなった課題を真摯に受け止め、再発防止と信頼回復に全力で取り組んでまいります。

社会福祉法人 阿智村社会福祉協議会

会長 小野 恭志